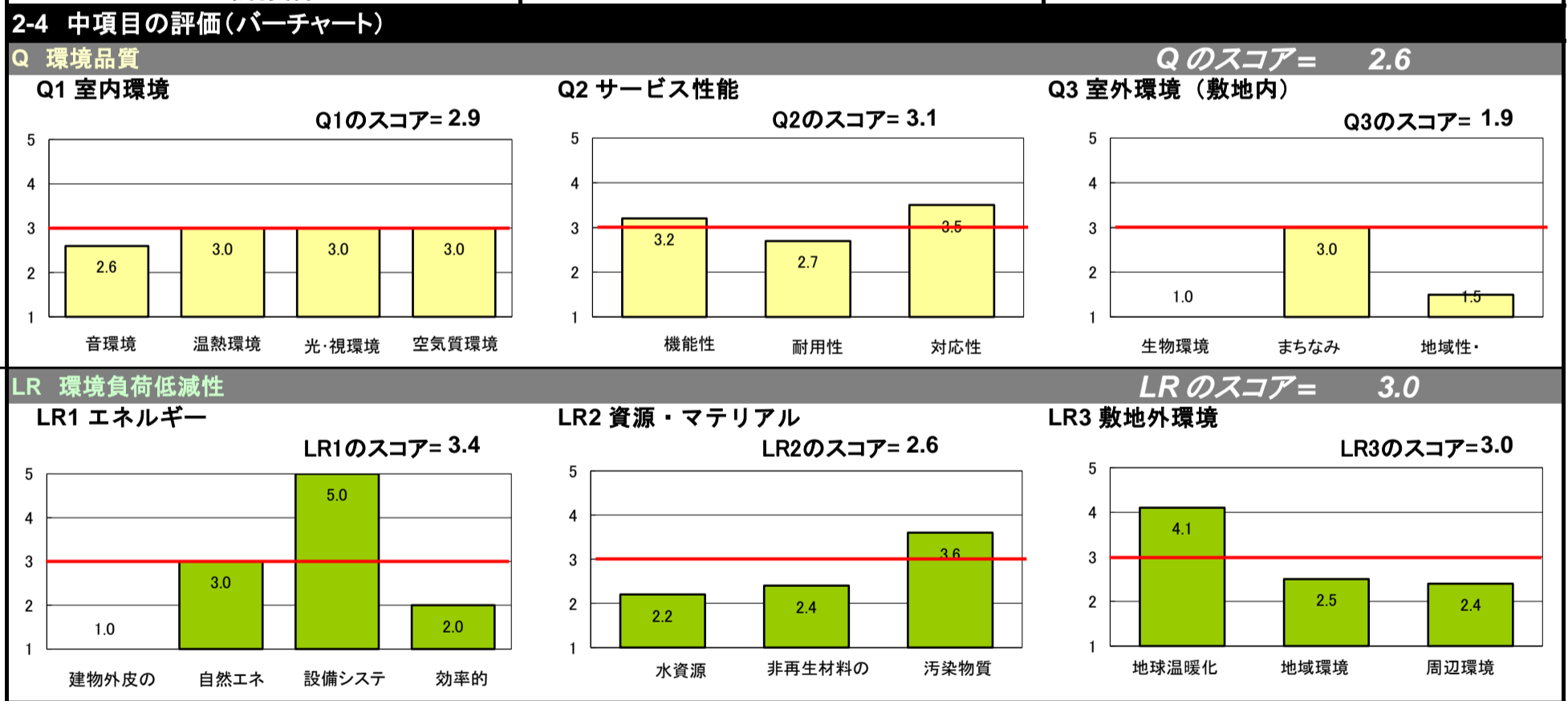
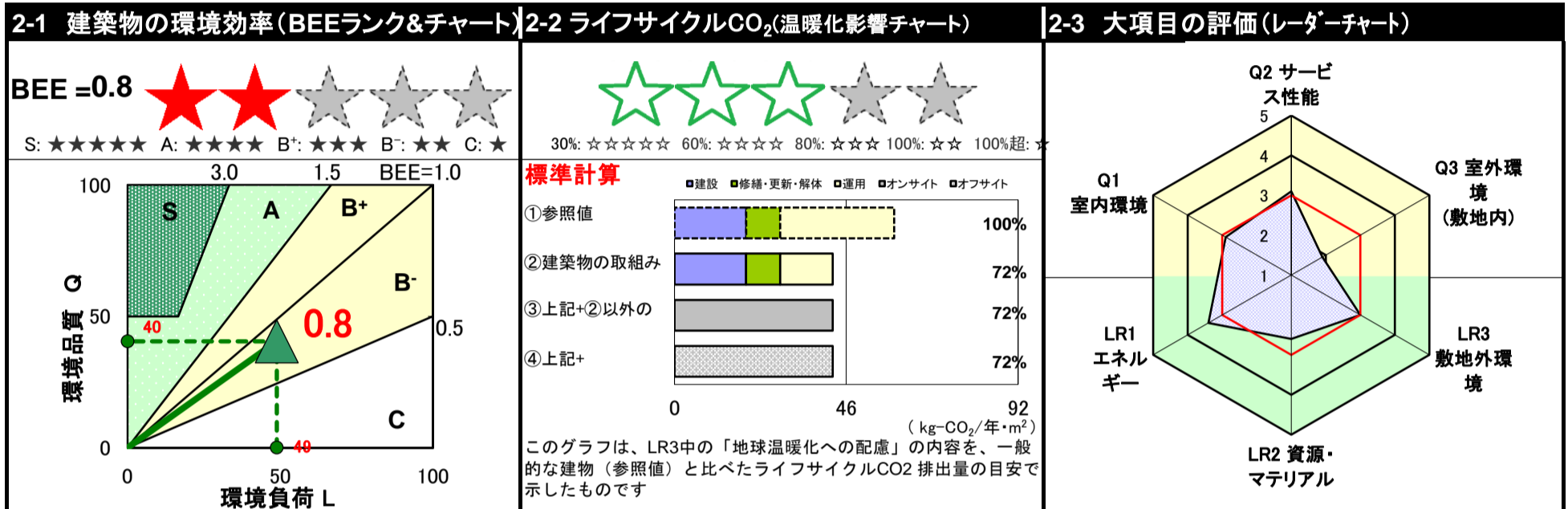


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	共栄樹脂株式会社 本社西工場	階数	地上2F
建設地	兵庫県丹波篠山市西阪本字笠原ノ	構造	S造
用途地域	無指定、指定なし	平均居住人員	33 人
地域区分	5地域	年間使用時間	7,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年7月 予定	評価の実施日	2020年8月31日
敷地面積	22,560 m ²	作成者	清水 治彦
建築面積	5,467 m ²	確認日	
延床面積	10,567 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合	周りの町並み・景観、既存施設になじむように意図している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	荷物の搬出中の際に荷物の記載内容の誤読がないように、十分な照度を確保できる照明配置としている。	Q3 室外環境(敷地内) 既存の同施設と同一のフォルム、色彩にして、周辺環境の景観から突出しないように意図している。
LR1 エネルギー	LED照明を使用するなどし、省エネ性能の向上に努めている。	LR3 敷地外環境 地球環境に排出する汚染物質は少ない。フォークリフトは電動方式のものを使用して空気汚染がないようにしている。
Q2 サービス性能	建物を矩形にして導線を単純明快なレイアウトとし、構造的にもシンプルな計画を意図している。天井高が高く開放感を感じられるようにしている。	
LR2 資源・マテリアル	建築材料は有害物質を含まない材料としている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される